

調査計画

1 調査の名称

高齢者の経済生活に関する調査

2 調査の目的

本調査は、「高齢社会対策大綱」（平成30年2月16日閣議決定）に基づき、高齢者の基本的な生活の状況、仕事に関する状況、経済的な暮らし向きに関する状況、貯蓄、資産等に関する状況を把握し、高齢社会対策の施策の推進に資することを目的とする。

3 調査対象の範囲

（1）地域的範囲 全国

（2）属性的範囲 60歳以上（平成31年1月1日現在）の男女

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

（1）数 3,000人（母集団数：約4千万人）

（2）選定の方法（☐全数 ☒無作為抽出 ☐有意抽出）

・層化二段無作為抽出方法

地域及び都市規模により層化し、各層の60歳以上人口数に基づき調査地点数（150地点）を配分し、各層より調査地点を抽出する。抽出した各調査地点の令和元年時点の住民基本台帳より20人を抽出する。（詳細は別添1を参照）

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

（1）報告を求める事項（詳細は調査事項一覧を参照）

①基本属性に関する事項、 ②基本的な生活に関する事項、 ③仕事に関する事項、 ④経済的な暮らし向きに関する事項、 ⑤貯蓄、資産等に関する事項

（2）基準となる期日又は期間

調査の実施期間において報告者が報告を求められた時点現在

6 報告を求めるために用いる方法

（1）調査組織

内閣府 — 民間事業者 — 報告者

- (2) 調査方法 (■調査員調査 □郵送調査 □オンライン調査 □その他 ())

内閣府の委託を受けた民間事業者が、調査票等の配布・回収・審査等実査業務全般、調査関係用品の印刷、調査対象者の抽出、集計作業を行う。

民間事業者の調査員が報告者を訪問し聞き取りにより調査票を作成する他計報告の方法で行う。

7 報告を求める期間

- (1) 調査の周期 1回限り

- (2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限 令和元年11月～令和2年1月

8 集計事項

別添2 集計事項一覧の通り。

9 調査結果の公表の方法及び期日

- (1) 公表の方法 インターネット（内閣府HP及びe-Stat）及び印刷物により公表する。

- (2) 公表の期日 令和2年6月

10 使用する統計基準

本調査は、全国から無作為抽出された60歳以上の男女を対象とした調査であり、調査対象範囲の画定及び集計結果の表示に、統計基準を用いる余地がないことから、いずれの統計基準も使用しない。

11 調査票情報の保存期間及び保存責任者

- (1) 保存期間

- ・記入済み調査票（原票）：1年
- ・調査票の内容を記録した電磁記録媒体：常用

- (2) 保存責任者

内閣府政策統括官（共生社会政策担当）付参事官（高齢社会対策担当）

高齢者の経済生活に関する調査の標本設計について

標本設計の考え方

本調査においては、住民基本台帳を母集団として、地域、都市規模の区分別に層化し、無作為抽出する。詳細は以下のとおり。

1 母集団及び抽出方法

住民基本台帳を母集団とし、抽出は層化二段無作為抽出とする。(調査地点における報告者の抽出は住民基本台帳より等間隔抽出法により行う。)

2 調査対象者及び標本数と標本誤差・目標精度

全国の平成 31 年 1 月 1 日現在で、60 歳以上の男女 3,000 人

① 標本調査における標本誤差

標本調査から得られる結果には標本誤差（統計上の誤差）が伴い、各調査対象数の時の回答比率における標本誤差は、表 1 になる。

(単純無作為抽出で信頼区間 95% の場合の標本誤差)

< 表 1 >

(単位：%)

回答比率 調査対象数	5% (95%)	10% (90%)	20% (80%)	30% (70%)	40% (60%)	50%
50	±6.0	±8.3	±11.1	±12.7	±13.6	±13.9
100	±4.3	±5.9	±7.8	±9.0	±9.6	±9.8
200	±3.0	±4.2	±5.5	±6.4	±6.8	±6.9
500	±1.9	±2.6	±3.5	±4.0	±4.3	±4.4
1000	±1.4	±1.9	±2.5	±2.8	±3.0	±3.1
1500	±1.1	±1.5	±2.0	±2.3	±2.5	±2.5
2000	±1.0	±1.3	±1.8	±2.0	±2.1	±2.2

② 「高齢者の経済生活に関する調査」において求める許容誤差

今回の調査の目的は、高齢者の基本的な生活の状況、仕事に関する状況、経済的な暮らし向きの状況、貯蓄や資産等に関する状況を把握し、高齢社会対策の施策の推進に資することであり、これら経済生活に関する事項については、都市規模による分析が重要となってくることから、都市規模を考慮して設計する。

その上で、都市規模別のクロス集計分析を行う場合の標本誤差の許容範囲を±7.0%以内に設定した場合の、必要な回収数は約 200 となる。

(なお、本調査は層化二段無作為抽出により調査対象を抽出するため、単純無作為抽出より誤差が上記表の 6.9%に対し 1.41 倍の 9.7%となり、±10.0%以内になると想定している。)

過去の 2 回の調査における都市規模別の最も小さい標本数は「町村」であり、H30 年実施の「高齢者の住宅と生活環境に関する調査」では、221 人、H28 年実施の「高齢者の経済・生活環境に関する調査」では 218 人であり、3,000 人を対象にした場合、「町村」での回収数が 200 を確保でき、標準誤差は、設定内に収まることが見込まれる。

3 標本抽出

本調査は下記の方法で層化二段無作為抽出を行う。

標本数：3,000 人

地点数：150 地点

1 地点の標本数：20 人を抽出

① 層の設定

全国を*地域と**都市規模により 40 層（10 地域×4 人口区分）に層化する。

* 地域は、都道府県を単位として 10 区分に分類

** 都市規模は、大都市（東京都区部及び政令指定都市）、中都市（人口 10 万人以上の市）、小都市（10 万人未満の市）、郡部（町村）の 4 区分に分類

(注) 都市は平成 31 年 4 月 1 日現在市制施行の地域、人口による都市規模の分類は、国勢調査による平成 27 年 10 月 1 日現在の人口による。

[地域区分]

全国の都道府県を単位として、次の 10 区分に分類。

北海道（1 道）	北海道
東北（6 県）	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東（1 都 6 県）	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
北陸（4 県）	新潟県、富山県、石川県、福井県
東山（3 県）	山梨県、長野県、岐阜県
東海（3 県）	静岡県、愛知県、三重県
近畿（2 府 4 県）	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中国（5 県）	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
四国（4 県）	徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州（8 県）	福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

〔都市規模区分〕

大都市	i) 東京都 23 区・政令指定都市
中都市	ii) 人口 10 万人以上の市
小都市	iii) 人口 10 万人未満の市
町村	iv) 郡部（町村）

② 調査地点数の配分

地区・都市規模別各層における推定母集団数（平成 27 年 10 月 1 日現在の国勢調査の 60 歳以上人口に基づく）の大きさにより 150 地点を比例配分し、調査対象数が 3,000 であることから、各調査地点の調査対象数を 20 と設定。

③ 具体的な抽出方法

第 1 次抽出単位となる調査地点として、町丁目（国勢調査の小地域集計）を使用し、等間隔抽出法によって抽出する。調査地点が 2 地点以上割り当てられた層については、抽出間隔（層における該当人口数の合計÷層で算出された地点数）を算出し、起点は乱数表により指定し、確率比例抽出法によって抽出する。また、層内での調査地点数が 1 地点の場合には、乱数表により無作為に抽出する。

抽出された調査地点の人口数は、国勢調査の小地域集計で確認し、人口数が少ない場合は、隣接する町丁目と統合し、1 調査地点あたりの人口数を調整する。

調査地点における対象者の抽出は、住民基本台帳より等間隔抽出法によって抽出（起点は乱数表により指定し、60 歳未満が当たった場合にはその人は飛ばして、直近の者ではなく、等間隔の次の者を抽出。例：5 間隔ならば、6 人目に行くのではなく、10 人目、15 人目・・・と飛んでいく。）する。

分析する事項	No.	該当する 設問番号	集計項目内容
都市規模	1	F1×都市規模	【性別】都市規模
	2	F2×都市規模	【年齢別】都市規模
	3	F1×F2×都市規模	【性別×年齢別】都市規模
	4	F3×都市規模	【未婚別】都市規模
	5	F4×都市規模	【同居者別】都市規模
	6	F5×都市規模	【持家・借家別】都市規模
	7	Q2×都市規模	【健康状態別】都市規模
	8	Q5×SQ5-1×都市規模	【仕事×就業形態別】都市規模
	9	Q6×都市規模	【暮らし向き別】都市規模
	10	Q8×都市規模	【収入額別】都市規模
	11	*都市規模×都市規模	【*都市規模別】都市規模
	12	*地域×都市規模	【*地域別】都市規模
地域	13	F1×地域	【性別】地域
	14	F2×地域	【年齢別】地域
	15	F1×F2×地域	【性別×年齢別】地域
	16	F3×地域	【未婚別】地域
	17	F4×地域	【同居者別】地域
	18	F5×地域	【持家・借家別】地域
	19	Q2×地域	【健康状態別】地域
	20	Q5×SQ5-1×地域	【仕事×就業形態別】地域
	21	Q6×地域	【暮らし向き別】地域
	22	Q8×地域	【収入額別】地域
	23	*都市規模×地域	【*都市規模別】地域
	24	*地域×地域	【*地域別】地域
性別 (F1)	25	F1×F1	【性別】性別
	26	F2×F1	【年齢別】性別
	27	F1×F2×F1	【性別×年齢別】性別
	28	F3×F1	【未婚別】性別
	29	F4×F1	【同居者別】性別
	30	F5×F1	【持家・借家別】性別
	31	Q2×F1	【健康状態別】性別
	32	Q5×SQ5-1×F1	【仕事×就業形態別】性別
	33	Q6×F1	【暮らし向き別】性別
	34	Q8×F1	【収入額別】性別
	35	*都市規模×F1	【*都市規模別】性別
	36	*地域×F1	【*地域別】性別
年齢 (F2)	37	F1×F2	【性別】年齢
	38	F2×F2	【年齢】年齢
	39	F1×F2×F2	【性別×年齢】年齢
	40	F3×F2	【未婚別】年齢
	41	F4×F2	【同居者別】年齢
	42	F5×F2	【持家・借家別】年齢
	43	Q2×F2	【健康状態別】年齢
	44	Q5×SQ5-1×F2	【仕事×就業形態別】年齢
	45	Q6×F2	【暮らし向き別】年齢
	46	Q8×F2	【収入額別】年齢
	47	*都市規模×F2	【*都市規模別】年齢
	48	*地域×F2	【*地域別】年齢
未婚 (F3)	49	F1×F3	【性別】未婚
	50	F2×F3	【年齢別】未婚
	51	F1×F2×F3	【性別×年齢別】未婚
	52	F3×F3	【未婚別】未婚
	53	F4×F3	【同居者別】未婚
	54	F5×F3	【持家・借家別】未婚
	55	Q2×F3	【健康状態別】未婚
	56	Q5×SQ5-1×F3	【仕事×就業形態別】未婚
	57	Q6×F3	【暮らし向き別】未婚
	58	Q8×F3	【収入額別】未婚
	59	*都市規模×F3	【*都市規模別】未婚
	60	*地域×F3	【*地域別】未婚
同居者の有無 (F4)	61	F1×F4	【性別】同居者の有無
	62	F2×F4	【年齢別】同居者の有無
	63	F1×F2×F4	【性別×年齢別】同居者の有無
	64	F3×F4	【未婚別】同居者の有無
	65	F4×F4	【同居者の有無】同居者の有無
	66	F5×F4	【持家・借家別】同居者の有無
	67	Q2×F4	【健康状態別】同居者の有無
	68	Q5×SQ5-1×F4	【仕事×就業形態別】同居者の有無
	69	Q6×F4	【暮らし向き別】同居者の有無
	70	Q8×F4	【収入額別】同居者の有無
	71	*都市規模×F4	【*都市規模別】同居者の有無
	72	*地域×F4	【*地域別】同居者の有無
同居者人数 (F4AC)	73	F1×F4AC	【性別】同居者人数
	74	F2×F4AC	【年齢別】同居者人数
	75	F1×F2×F4AC	【性別×年齢別】同居者人数
	76	F3×F4AC	【未婚別】同居者人数
	77	F4×F4AC	【同居者別】同居者人数
	78	F5×F4AC	【持家・借家別】同居者人数
	79	Q2×F4AC	【健康状態別】同居者人数
	80	Q5×SQ5-1×F4AC	【仕事×就業形態別】同居者人数
	81	Q6×F4AC	【暮らし向き別】同居者人数
	82	Q8×F4AC	【収入額別】同居者人数
	83	*都市規模×F4AC	【*都市規模別】同居者人数
	84	*地域×F4AC	【*地域別】同居者人数
持家・借家 (F5)	85	F1×F5	【性別】持家・借家
	86	F2×F5	【年齢別】持家・借家
	87	F1×F2×F5	【性別×年齢別】持家・借家
	88	F3×F5	【未婚別】持家・借家
	89	F4×F5	【同居者別】持家・借家
	90	F5×F5	【持家・借家】持家・借家
	91	Q2×F5	【健康状態別】持家・借家
	92	Q5×SQ5-1×F5	【仕事×就業形態別】持家・借家
	93	Q6×F5	【暮らし向き別】持家・借家
	94	Q8×F5	【収入額別】持家・借家
	95	*都市規模×F5	【*都市規模別】持家・借家
	96	*地域×F5	【*地域別】持家・借家
生きがいの程度 (Q1)	97	F1×Q1	【性別】生きがいの程度
	98	F2×Q1	【年齢別】生きがいの程度
	99	F1×F2×Q1	【性別×年齢別】生きがいの程度
	100	F3×Q1	【未婚別】生きがいの程度
	101	F4×Q1	【同居者別】生きがいの程度
	102	F5×Q1	【持家・借家別】生きがいの程度
	103	Q2×Q1	【健康状態別】生きがいの程度
	104	Q5×SQ5-1×Q1	【仕事×就業形態別】生きがいの程度
	105	Q6×Q1	【暮らし向き別】生きがいの程度
	106	Q8×Q1	【収入額別】生きがいの程度
	107	*都市規模×Q1	【*都市規模別】生きがいの程度
	108	*地域×Q1	【*地域別】生きがいの程度

分析する事項	No.	該当する 設問番号	集計項目内容
健康状態 (Q2)	109	F1×Q2	〔性別〕健康状態
	110	F2×Q2	〔年齢別〕健康状態
	111	F1×F2×Q2	〔性別×年齢別〕健康状態
	112	F3×Q2	〔未既婚別〕健康状態
	113	F4×Q2	〔同居者別〕健康状態
	114	F5×Q2	〔持家・借家別〕健康状態
	115	Q2×Q2	〔健康状態別〕健康状態
	116	Q5×SQ5-1×Q2	〔仕事×就業形態別〕健康状態
	117	Q6×Q2	〔暮らし向き別〕健康状態
	118	Q8×Q2	〔収入額別〕健康状態
	119	*都市規模×Q2	〔*都市規模別〕健康状態
	120	*地域×Q2	〔*地域別〕健康状態
社会的な活動 (Q3)	121	F1×Q3	〔性別〕社会的な活動
	122	F2×Q3	〔年齢別〕社会的な活動
	123	F1×F2×Q3	〔性別×年齢別〕社会的な活動
	124	F3×Q3	〔未既婚別〕社会的な活動
	125	F4×Q3	〔同居者別〕社会的な活動
	126	F5×Q3	〔持家・借家別〕社会的な活動
	127	Q2×Q3	〔健康状態別〕社会的な活動
	128	Q5×SQ5-1×Q3	〔仕事×就業形態別〕社会的な活動
	129	Q6×Q3	〔暮らし向き別〕社会的な活動
	130	Q8×Q3	〔収入額別〕社会的な活動
	131	*都市規模×Q3	〔*都市規模別〕社会的な活動
	132	*地域×Q3	〔*地域別〕社会的な活動
社会的活動をしていない理由 (Q3-1)	133	F1×SQ3-1	〔性別〕社会的活動をしていない理由
	134	F2×SQ3-1	〔年齢別〕社会的活動をしていない理由
	135	F1×F2×SQ3-1	〔性別×年齢別〕社会的活動をしていない理由
	136	F3×SQ3-1	〔未既婚別〕社会的活動をしていない理由
	137	F4×SQ3-1	〔同居者別〕社会的活動をしていない理由
	138	F5×SQ3-1	〔持家・借家別〕社会的活動をしていない理由
	139	Q2×SQ3-1	〔健康状態別〕社会的活動をしていない理由
	140	Q5×SQ5-1×SQ3-1	〔仕事×就業形態別〕社会的活動をしていない理由
	141	Q6×SQ3-1	〔暮らし向き別〕社会的活動をしていない理由
	142	Q8×SQ3-1	〔収入額別〕社会的活動をしていない理由
	143	*都市規模×SQ3-1	〔*都市規模別〕社会的活動をしていない理由
	144	*地域×SQ3-1	〔*地域別〕社会的活動をしていない理由
社会的活動をしていない主な理由 (Q3-2)	145	F1×SQ3-2	〔性別〕社会的活動をしていない主な理由
	146	F2×SQ3-2	〔年齢別〕社会的活動をしていない主な理由
	147	F1×F2×SQ3-2	〔性別×年齢別〕社会的活動をしていない主な理由
	148	F3×SQ3-2	〔未既婚別〕社会的活動をしていない主な理由
	149	F4×SQ3-2	〔同居者別〕社会的活動をしていない主な理由
	150	F5×SQ3-2	〔持家・借家別〕社会的活動をしていない主な理由
	151	Q2×SQ3-2	〔健康状態別〕社会的活動をしていない主な理由
	152	Q5×SQ5-1×SQ3-2	〔仕事×就業形態別〕社会的活動をしていない主な理由
	153	Q6×SQ3-2	〔暮らし向き別〕社会的活動をしていない主な理由
	154	Q8×SQ3-2	〔収入額別〕社会的活動をしていない主な理由
	155	*都市規模×SQ3-2	〔*都市規模別〕社会的活動をしていない主な理由
	156	*地域×SQ3-2	〔*地域別〕社会的活動をしていない主な理由
何歳まで収入を伴う仕事をしたいか (Q4)	157	F1×Q4	〔性別〕何歳まで収入を伴う仕事をしたいか
	158	F2×Q4	〔年齢別〕何歳まで収入を伴う仕事をしたいか
	159	F1×F2×Q4	〔性別×年齢別〕何歳まで収入を伴う仕事をしたいか
	160	F3×Q4	〔未既婚別〕何歳まで収入を伴う仕事をしたいか
	161	F4×Q4	〔同居者別〕何歳まで収入を伴う仕事をしたいか
	162	F5×Q4	〔持家・借家別〕何歳まで収入を伴う仕事をしたいか
	163	Q2×Q4	〔健康状態別〕何歳まで収入を伴う仕事をしたいか
	164	Q5×SQ5-1×Q4	〔仕事×就業形態別〕何歳まで収入を伴う仕事をしたいか
	165	Q6×Q4	〔暮らし向き別〕何歳まで収入を伴う仕事をしたいか
	166	Q8×Q4	〔収入額別〕何歳まで収入を伴う仕事をしたいか
	167	*都市規模×Q4	〔*都市規模別〕何歳まで収入を伴う仕事をしたいか
	168	*地域×Q4	〔*地域別〕何歳まで収入を伴う仕事をしたいか
現在、収入のある仕事をしているか (Q5)	169	F1×Q5	〔性別〕現在、収入のある仕事をしているか
	170	F2×Q5	〔年齢別〕現在、収入のある仕事をしているか
	171	F1×F2×Q5	〔性別×年齢別〕現在、収入のある仕事をしているか
	172	F3×Q5	〔未既婚別〕現在、収入のある仕事をしているか
	173	F4×Q5	〔同居者別〕現在、収入のある仕事をしているか
	174	F5×Q5	〔持家・借家別〕現在、収入のある仕事をしているか
	175	Q2×Q5	〔健康状態別〕現在、収入のある仕事をしているか
	176	Q5×SQ5-1×Q5	〔仕事×就業形態別〕現在、収入のある仕事をしているか
	177	Q6×Q5	〔暮らし向き別〕現在、収入のある仕事をしているか
	178	Q8×Q5	〔収入額別〕現在、収入のある仕事をしているか
	179	*都市規模×Q5	〔*都市規模別〕現在、収入のある仕事をしているか
	180	*地域×Q5	〔*地域別〕現在、収入のある仕事をしているか
就業形態 (SQ5-1)	181	F1×SQ5-1	〔性別〕就業形態
	182	F2×SQ5-1	〔年齢別〕就業形態
	183	F1×F2×SQ5-1	〔性別×年齢別〕就業形態
	184	F3×SQ5-1	〔未既婚別〕就業形態
	185	F4×SQ5-1	〔同居者別〕就業形態
	186	F5×SQ5-1	〔持家・借家別〕就業形態
	187	Q2×SQ5-1	〔健康状態別〕就業形態
	188	Q5×SQ5-1×SQ5-1	〔仕事×就業形態別〕就業形態
	189	Q6×SQ5-1	〔暮らし向き別〕就業形態
	190	Q8×SQ5-1	〔収入額別〕就業形態
	191	*都市規模×SQ5-1	〔*都市規模別〕就業形態
	192	*地域×SQ5-1	〔*地域別〕就業形態
仕事についての満足度 (SQ5-2)	193	F1×SQ5-2	〔性別〕仕事についての満足度
	194	F2×SQ5-2	〔年齢別〕仕事についての満足度
	195	F1×F2×SQ5-2	〔性別×年齢別〕仕事についての満足度
	196	F3×SQ5-2	〔未既婚別〕仕事についての満足度
	197	F4×SQ5-2	〔同居者別〕仕事についての満足度
	198	F5×SQ5-2	〔持家・借家別〕仕事についての満足度
	199	Q2×SQ5-2	〔健康状態別〕仕事についての満足度
	200	Q5×SQ5-1×SQ5-2	〔仕事×就業形態別〕仕事についての満足度
	201	Q6×SQ5-2	〔暮らし向き別〕仕事についての満足度
	202	Q8×SQ5-2	〔収入額別〕仕事についての満足度
	203	*都市規模×SQ5-2	〔*都市規模別〕仕事についての満足度
	204	*地域×SQ5-2	〔*地域別〕仕事についての満足度
仕事をしている主な理由 (SQ5-3)	205	F1×SQ5-3	〔性別〕仕事をしている主な理由
	206	F2×SQ5-3	〔年齢別〕仕事をしている主な理由
	207	F1×F2×SQ5-3	〔性別×年齢別〕仕事をしている主な理由
	208	F3×SQ5-3	〔未既婚別〕仕事をしている主な理由
	209	F4×SQ5-3	〔同居者別〕仕事をしている主な理由
	210	F5×SQ5-3	〔持家・借家別〕仕事をしている主な理由
	211	Q2×SQ5-3	〔健康状態別〕仕事をしている主な理由
	212	Q5×SQ5-1×SQ5-3	〔仕事×就業形態別〕仕事をしている主な理由
	213	Q6×SQ5-3	〔暮らし向き別〕仕事をしている主な理由
	214	Q8×SQ5-3	〔収入額別〕仕事をしている主な理由
	215	*都市規模×SQ5-3	〔*都市規模別〕仕事をしている主な理由
	216	*地域×SQ5-3	〔*地域別〕仕事をしている主な理由

分析する事項	No.	該当する 設問番号	集計項目内容
今の仕事についた年齢 (SQ5-4)	217	F1×SQ5-4	〔性別〕今の仕事についた年齢
	218	F2×SQ5-4	〔年齢別〕今の仕事についた年齢
	219	F1×F2×SQ5-4	〔性別×年齢別〕今の仕事についた年齢
	220	F3×SQ5-4	〔未既婚別〕今の仕事についた年齢
	221	F4×SQ5-4	〔同居者別〕今の仕事についた年齢
	222	F5×SQ5-4	〔持家・借家別〕今の仕事についた年齢
	223	Q2×SQ5-4	〔健康状態別〕今の仕事についた年齢
	224	Q5×SQ5-1×SQ5-4	〔仕事×就業形態別〕今の仕事についた年齢
	225	Q6×SQ5-4	〔暮らし向き別〕今の仕事についた年齢
	226	Q8×SQ5-4	〔収入額別〕今の仕事についた年齢
	227	* 都市規模×SQ5-4	〔* 都市規模別〕今の仕事についた年齢
	228	* 地域×SQ5-4	〔* 地域別〕今の仕事についた年齢
今の仕事を見つけた方法 (SQ5-5)	229	F1×SQ5-5	〔性別〕今の仕事を見つけた方法
	230	F2×SQ5-5	〔年齢別〕今の仕事を見つけた方法
	231	F1×F2×SQ5-5	〔性別×年齢別〕今の仕事を見つけた方法
	232	F3×SQ5-5	〔未既婚別〕今の仕事を見つけた方法
	233	F4×SQ5-5	〔同居者別〕今の仕事を見つけた方法
	234	F5×SQ5-5	〔持家・借家別〕今の仕事を見つけた方法
	235	Q2×SQ5-5	〔健康状態別〕今の仕事を見つけた方法
	236	Q5×SQ5-1×SQ5-5	〔仕事×就業形態別〕今の仕事を見つけた方法
	237	Q6×SQ5-5	〔暮らし向き別〕今の仕事を見つけた方法
	238	Q8×SQ5-5	〔収入額別〕今の仕事を見つけた方法
	239	* 都市規模×SQ5-5	〔* 都市規模別〕今の仕事を見つけた方法
	240	* 地域×SQ5-5	〔* 地域別〕今の仕事を見つけた方法
収入のある仕事につきたいか (SQ5-6)	241	F1×SQ5-6	〔性別〕収入のある仕事につきたいか
	242	F2×SQ5-6	〔年齢別〕収入のある仕事につきたいか
	243	F1×F2×SQ5-6	〔性別×年齢別〕収入のある仕事につきたいか
	244	F3×SQ5-6	〔未既婚別〕収入のある仕事につきたいか
	245	F4×SQ5-6	〔同居者別〕収入のある仕事につきたいか
	246	F5×SQ5-6	〔持家・借家別〕収入のある仕事につきたいか
	247	Q2×SQ5-6	〔健康状態別〕収入のある仕事につきたいか
	248	Q5×SQ5-1×SQ5-6	〔仕事×就業形態別〕収入のある仕事につきたいか
	249	Q6×SQ5-6	〔暮らし向き別〕収入のある仕事につきたいか
	250	Q8×SQ5-6	〔収入額別〕収入のある仕事につきたいか
	251	* 都市規模×SQ5-6	〔* 都市規模別〕収入のある仕事につきたいか
	252	* 地域×SQ5-6	〔* 地域別〕収入のある仕事につきたいか
仕事をしていない理由 (SQ5-7)	253	F1×SQ5-7	〔性別〕仕事をしていない理由
	254	F2×SQ5-7	〔年齢別〕仕事をしていない理由
	255	F1×F2×SQ5-7	〔性別×年齢別〕仕事をしていない理由
	256	F3×SQ5-7	〔未既婚別〕仕事をしていない理由
	257	F4×SQ5-7	〔同居者別〕仕事をしていない理由
	258	F5×SQ5-7	〔持家・借家別〕仕事をしていない理由
	259	Q2×SQ5-7	〔健康状態別〕仕事をしていない理由
	260	Q5×SQ5-1×SQ5-7	〔仕事×就業形態別〕仕事をしていない理由
	261	Q6×SQ5-7	〔暮らし向き別〕仕事をしていない理由
	262	Q8×SQ5-7	〔収入額別〕仕事をしていない理由
	263	* 都市規模×SQ5-7	〔* 都市規模別〕仕事をしていない理由
	264	* 地域×SQ5-7	〔* 地域別〕仕事をしていない理由
仕事を探すときの方法 (SQ5-8)	265	F1×SQ5-8	〔性別〕仕事を探すときの方法
	266	F2×SQ5-8	〔年齢別〕仕事を探すときの方法
	267	F1×F2×SQ5-8	〔性別×年齢別〕仕事を探すときの方法
	268	F3×SQ5-8	〔未既婚別〕仕事を探すときの方法
	269	F4×SQ5-8	〔同居者別〕仕事を探すときの方法
	270	F5×SQ5-8	〔持家・借家別〕仕事を探すときの方法
	271	Q2×SQ5-8	〔健康状態別〕仕事を探すときの方法
	272	Q5×SQ5-1×SQ5-8	〔仕事×就業形態別〕仕事を探すときの方法
	273	Q6×SQ5-8	〔暮らし向き別〕仕事を探すときの方法
	274	Q8×SQ5-8	〔収入額別〕仕事を探すときの方法
	275	* 都市規模×SQ5-8	〔* 都市規模別〕仕事を探すときの方法
	276	* 地域×SQ5-8	〔* 地域別〕仕事を探すときの方法
仕事につくつもりのない理由 (SQ5-9)	277	F1×SQ5-9	〔性別〕仕事につくつもりのない理由
	278	F2×SQ5-9	〔年齢別〕仕事につくつもりのない理由
	279	F1×F2×SQ5-9	〔性別×年齢別〕仕事につくつもりのない理由
	280	F3×SQ5-9	〔未既婚別〕仕事につくつもりのない理由
	281	F4×SQ5-9	〔同居者別〕仕事につくつもりのない理由
	282	F5×SQ5-9	〔持家・借家別〕仕事につくつもりのない理由
	283	Q2×SQ5-9	〔健康状態別〕仕事につくつもりのない理由
	284	Q5×SQ5-1×SQ5-9	〔仕事×就業形態別〕仕事につくつもりのない理由
	285	Q6×SQ5-9	〔暮らし向き別〕仕事につくつもりのない理由
	286	Q8×SQ5-9	〔収入額別〕仕事につくつもりのない理由
	287	* 都市規模×SQ5-9	〔* 都市規模別〕仕事につくつもりのない理由
	288	* 地域×SQ5-9	〔* 地域別〕仕事につくつもりのない理由
経済的な暮らし向き (Q6)	289	F1×Q6	〔性別〕経済的な暮らし向き
	290	F2×Q6	〔年齢別〕経済的な暮らし向き
	291	F1×F2×Q6	〔性別×年齢別〕経済的な暮らし向き
	292	F3×Q6	〔未既婚別〕経済的な暮らし向き
	293	F4×Q6	〔同居者別〕経済的な暮らし向き
	294	F5×Q6	〔持家・借家別〕経済的な暮らし向き
	295	Q2×Q6	〔健康状態別〕経済的な暮らし向き
	296	Q5×SQ5-1×Q6	〔仕事×就業形態別〕経済的な暮らし向き
	297	Q6×Q6	〔暮らし向き別〕経済的な暮らし向き
	298	Q8×Q6	〔収入額別〕経済的な暮らし向き
	299	* 都市規模×Q6	〔* 都市規模別〕経済的な暮らし向き
	300	* 地域×Q6	〔* 地域別〕経済的な暮らし向き
収入の種類 (Q7)	301	F1×Q7	〔性別〕収入の種類
	302	F2×Q7	〔年齢別〕収入の種類
	303	F1×F2×Q7	〔性別×年齢別〕収入の種類
	304	F3×Q7	〔未既婚別〕収入の種類
	305	F4×Q7	〔同居者別〕収入の種類
	306	F5×Q7	〔持家・借家別〕収入の種類
	307	Q2×Q7	〔健康状態別〕収入の種類
	308	Q5×SQ5-1×Q7	〔仕事×就業形態別〕収入の種類
	309	Q6×Q7	〔暮らし向き別〕収入の種類
	310	Q8×Q7	〔収入額別〕収入の種類
	311	* 都市規模×Q7	〔* 都市規模別〕収入の種類
	312	* 地域×Q7	〔* 地域別〕収入の種類
1か月の収入額(夫婦合計) (Q8)	313	F1×Q8	〔性別〕1か月の収入額(夫婦合計)
	314	F2×Q8	〔年齢別〕1か月の収入額(夫婦合計)
	315	F1×F2×Q8	〔性別×年齢別〕1か月の収入額(夫婦合計)
	316	F3×Q8	〔未既婚別〕1か月の収入額(夫婦合計)
	317	F4×Q8	〔同居者別〕1か月の収入額(夫婦合計)
	318	F5×Q8	〔持家・借家別〕1か月の収入額(夫婦合計)
	319	Q2×Q8	〔健康状態別〕1か月の収入額(夫婦合計)
	320	Q5×SQ5-1×Q8	〔仕事×就業形態別〕1か月の収入額(夫婦合計)
	321	Q6×Q8	〔暮らし向き別〕1か月の収入額(夫婦合計)
	322	Q8×Q8	〔収入額別〕1か月の収入額(夫婦合計)
	323	* 都市規模×Q8	〔* 都市規模別〕1か月の収入額(夫婦合計)
	324	* 地域×Q8	〔* 地域別〕1か月の収入額(夫婦合計)

分析する事項	No.	該当する 設問番号	集計項目内容
預貯金の取り崩し (Q9)	325	F1×Q9	〔性別〕預貯金の取り崩し
	326	F2×Q9	〔年齢別〕預貯金の取り崩し
	327	F1×F2×Q9	〔性別×年齢別〕預貯金の取り崩し
	328	F3×Q9	〔未婚別〕預貯金の取り崩し
	329	F4×Q9	〔同居者別〕預貯金の取り崩し
	330	F5×Q9	〔持家・借家別〕預貯金の取り崩し
	331	Q2×Q9	〔健康状態別〕預貯金の取り崩し
	332	Q5×SQ5-1×Q9	〔仕事×就業形態別〕預貯金の取り崩し
	333	Q6×Q9	〔暮らし向き別〕預貯金の取り崩し
	334	Q8×Q9	〔収入額別〕預貯金の取り崩し
	335	* 都市規模×Q9	〔* 都市規模別〕預貯金の取り崩し
	336	* 地域×Q9	〔* 地域別〕預貯金の取り崩し
1か月の取り崩し額 (SQ9-1)	337	F1×SQ9-1	〔性別〕1か月の取り崩し額
	338	F2×SQ9-1	〔年齢別〕1か月の取り崩し額
	339	F1×F2×SQ9-1	〔性別×年齢別〕1か月の取り崩し額
	340	F3×SQ9-1	〔未婚別〕1か月の取り崩し額
	341	F4×SQ9-1	〔同居者別〕1か月の取り崩し額
	342	F5×SQ9-1	〔持家・借家別〕1か月の取り崩し額
	343	Q2×SQ9-1	〔健康状態別〕1か月の取り崩し額
	344	Q5×SQ5-1×SQ9-1	〔仕事×就業形態別〕1か月の取り崩し額
	345	Q6×SQ9-1	〔暮らし向き別〕1か月の取り崩し額
	346	Q8×SQ9-1	〔収入額別〕1か月の取り崩し額
	347	* 都市規模×SQ9-1	〔* 都市規模別〕1か月の取り崩し額
	348	* 地域×SQ9-1	〔* 地域別〕1か月の取り崩し額
過去1年間の大きな支出項目 (Q10)	349	F1×Q10	〔性別〕過去1年間の大きな支出項目
	350	F2×Q10	〔年齢別〕過去1年間の大きな支出項目
	351	F1×F2×Q10	〔性別×年齢別〕過去1年間の大きな支出項目
	352	F3×Q10	〔未婚別〕過去1年間の大きな支出項目
	353	F4×Q10	〔同居者別〕過去1年間の大きな支出項目
	354	F5×Q10	〔持家・借家別〕過去1年間の大きな支出項目
	355	Q2×Q10	〔健康状態別〕過去1年間の大きな支出項目
	356	Q5×SQ5-1×Q10	〔仕事×就業形態別〕過去1年間の大きな支出項目
	357	Q6×Q10	〔暮らし向き別〕過去1年間の大きな支出項目
	358	Q8×Q10	〔収入額別〕過去1年間の大きな支出項目
	359	* 都市規模×Q10	〔* 都市規模別〕過去1年間の大きな支出項目
	360	* 地域×Q10	〔* 地域別〕過去1年間の大きな支出項目
子や孫の生活費負担 (Q11)	361	F1×Q11	〔性別〕子や孫の生活費負担
	362	F2×Q11	〔年齢別〕子や孫の生活費負担
	363	F1×F2×Q11	〔性別×年齢別〕子や孫の生活費負担
	364	F3×Q11	〔未婚別〕子や孫の生活費負担
	365	F4×Q11	〔同居者別〕子や孫の生活費負担
	366	F5×Q11	〔持家・借家別〕子や孫の生活費負担
	367	Q2×Q11	〔健康状態別〕子や孫の生活費負担
	368	Q5×SQ5-1×Q11	〔仕事×就業形態別〕子や孫の生活費負担
	369	Q6×Q11	〔暮らし向き別〕子や孫の生活費負担
	370	Q8×Q11	〔収入額別〕子や孫の生活費負担
	371	* 都市規模×Q11	〔* 都市規模別〕子や孫の生活費負担
	372	* 地域×Q11	〔* 地域別〕子や孫の生活費負担
今後、優先的に使いたい支出 (Q12)	373	F1×Q12	〔性別〕今後、優先的に使いたい支出
	374	F2×Q12	〔年齢別〕今後、優先的に使いたい支出
	375	F1×F2×Q12	〔性別×年齢別〕今後、優先的に使いたい支出
	376	F3×Q12	〔未婚別〕今後、優先的に使いたい支出
	377	F4×Q12	〔同居者別〕今後、優先的に使いたい支出
	378	F5×Q12	〔持家・借家別〕今後、優先的に使いたい支出
	379	Q2×Q12	〔健康状態別〕今後、優先的に使いたい支出
	380	Q5×SQ5-1×Q12	〔仕事×就業形態別〕今後、優先的に使いたい支出
	381	Q6×Q12	〔暮らし向き別〕今後、優先的に使いたい支出
	382	Q8×Q12	〔収入額別〕今後、優先的に使いたい支出
	383	* 都市規模×Q12	〔* 都市規模別〕今後、優先的に使いたい支出
	384	* 地域×Q12	〔* 地域別〕今後、優先的に使いたい支出
経済的な面での不安なこと (Q13)	385	F1×Q13	〔性別〕経済的な面での不安なこと
	386	F2×Q13	〔年齢別〕経済的な面での不安なこと
	387	F1×F2×Q13	〔性別×年齢別〕経済的な面での不安なこと
	388	F3×Q13	〔未婚別〕経済的な面での不安なこと
	389	F4×Q13	〔同居者別〕経済的な面での不安なこと
	390	F5×Q13	〔持家・借家別〕経済的な面での不安なこと
	391	Q2×Q13	〔健康状態別〕経済的な面での不安なこと
	392	Q5×SQ5-1×Q13	〔仕事×就業形態別〕経済的な面での不安なこと
	393	Q6×Q13	〔暮らし向き別〕経済的な面での不安なこと
	394	Q8×Q13	〔収入額別〕経済的な面での不安なこと
	395	* 都市規模×Q13	〔* 都市規模別〕経済的な面での不安なこと
	396	* 地域×Q13	〔* 地域別〕経済的な面での不安なこと
最も不安なこと (SQ13-1)	397	F1×SQ13-1	〔性別〕最も不安なこと
	398	F2×SQ13-1	〔年齢別〕最も不安なこと
	399	F1×F2×SQ13-1	〔性別×年齢別〕最も不安なこと
	400	F3×SQ13-1	〔未婚別〕最も不安なこと
	401	F4×SQ13-1	〔同居者別〕最も不安なこと
	402	F5×SQ13-1	〔持家・借家別〕最も不安なこと
	403	Q2×SQ13-1	〔健康状態別〕最も不安なこと
	404	Q5×SQ5-1×SQ13-1	〔仕事×就業形態別〕最も不安なこと
	405	Q6×SQ13-1	〔暮らし向き別〕最も不安なこと
	406	Q8×SQ13-1	〔収入額別〕最も不安なこと
	407	* 都市規模×SQ13-1	〔* 都市規模別〕最も不安なこと
	408	* 地域×SQ13-1	〔* 地域別〕最も不安なこと
貯蓄の額 (Q14)	409	F1×Q14	〔性別〕貯蓄の額
	410	F2×Q14	〔年齢別〕貯蓄の額
	411	F1×F2×Q14	〔性別×年齢別〕貯蓄の額
	412	F3×Q14	〔未婚別〕貯蓄の額
	413	F4×Q14	〔同居者別〕貯蓄の額
	414	F5×Q14	〔持家・借家別〕貯蓄の額
	415	Q2×Q14	〔健康状態別〕貯蓄の額
	416	Q5×SQ5-1×Q14	〔仕事×就業形態別〕貯蓄の額
	417	Q6×Q14	〔暮らし向き別〕貯蓄の額
	418	Q8×Q14	〔収入額別〕貯蓄の額
	419	* 都市規模×Q14	〔* 都市規模別〕貯蓄の額
	420	* 地域×Q14	〔* 地域別〕貯蓄の額
私的な年金・保険への加入 (Q15)	421	F1×Q15	〔性別〕私的な年金・保険への加入
	422	F2×Q15	〔年齢別〕私的な年金・保険への加入
	423	F1×F2×Q15	〔性別×年齢別〕私的な年金・保険への加入
	424	F3×Q15	〔未婚別〕私的な年金・保険への加入
	425	F4×Q15	〔同居者別〕私的な年金・保険への加入
	426	F5×Q15	〔持家・借家別〕私的な年金・保険への加入
	427	Q2×Q15	〔健康状態別〕私的な年金・保険への加入
	428	Q5×SQ5-1×Q15	〔仕事×就業形態別〕私的な年金・保険への加入
	429	Q6×Q15	〔暮らし向き別〕私的な年金・保険への加入
	430	Q8×Q15	〔収入額別〕私的な年金・保険への加入
	431	* 都市規模×Q15	〔* 都市規模別〕私的な年金・保険への加入
	432	* 地域×Q15	〔* 地域別〕私的な年金・保険への加入

分析する事項	No.	該当する 設問番号	集計項目内容
現在の貯蓄額は、十分か (Q16)	433	F1×Q16	【性別】現在の貯蓄額は、十分か
	434	F2×Q16	【年齢別】現在の貯蓄額は、十分か
	435	F1×F2×Q16	【性別×年齢別】現在の貯蓄額は、十分か
	436	F3×Q16	【未婚婚別】現在の貯蓄額は、十分か
	437	F4×Q16	【同居者別】現在の貯蓄額は、十分か
	438	F5×Q16	【持家・借家別】現在の貯蓄額は、十分か
	439	Q2×Q16	【健康状態別】現在の貯蓄額は、十分か
	440	Q5×SQ5-1×Q16	【仕事×就業形態別】現在の貯蓄額は、十分か
	441	Q6×Q16	【暮らし向き別】現在の貯蓄額は、十分か
	442	Q8×Q16	【収入額別】現在の貯蓄額は、十分か
	443	*都市規模×Q16	【*都市規模別】現在の貯蓄額は、十分か
	444	*地域×Q16	【*地域別】現在の貯蓄額は、十分か
今後の生活に必要な貯蓄額 (Q17)	445	F1×Q17	【性別】今後の生活に必要な貯蓄額
	446	F2×Q17	【年齢別】今後の生活に必要な貯蓄額
	447	F1×F2×Q17	【性別×年齢別】今後の生活に必要な貯蓄額
	448	F3×Q17	【未婚婚別】今後の生活に必要な貯蓄額
	449	F4×Q17	【同居者別】今後の生活に必要な貯蓄額
	450	F5×Q17	【持家・借家別】今後の生活に必要な貯蓄額
	451	Q2×Q17	【健康状態別】今後の生活に必要な貯蓄額
	452	Q5×SQ5-1×Q17	【仕事×就業形態別】今後の生活に必要な貯蓄額
	453	Q6×Q17	【暮らし向き別】今後の生活に必要な貯蓄額
	454	Q8×Q17	【収入額別】今後の生活に必要な貯蓄額
	455	*都市規模×Q17	【*都市規模別】今後の生活に必要な貯蓄額
	456	*地域×Q17	【*地域別】今後の生活に必要な貯蓄額